

高森山総合運動公園 について

質問 高森山多目的グラウンドの利用状況を伺いたい。

また、利用者の声をどのように受け止めているのか。

答弁 当該グラウンドは四月に開設され、八月までの利用状況は、四月四件、五月四件、六月五件、七月十件、八月十八件、延べ四十一件の大会が開催されている。使用日数は五十四日で、土・日・祝日に集中し、主にサッカー大会に利用されている。利用者数は高校生以下五千八百七十人、一般三千二百二十人と好評を得ている。

また、当該グラウンドは人工芝グラウンドのオープンだけで、附帯する駐車場及びトイレが未完成のため、利用者には大変不便をかけているが、現在工事実施中であることを説明し、理解していただいている。来年度には駐車場及びトイレが整備される。現在は隣接のパークゴルフ場の駐車場及びトイレの併用で対応しており、施設に対する指摘や苦情等はいただけない。



8月に開催された
あすなろ杯少年サッカー大会より

小学校のスポーツ活動について

質問 部活動と社会体育への移行について伺いたい。

また、学校と保護者との連携について伺いたい。

答弁 平成二十年度小学校スポーツ活動に係る調査によると、当市では全小学校の四十七団体等でスポーツ活動が行われ、その多くがスポーツ少年団として活動し、それぞれが育成会を組織している。育成会では、保護者が大会参加の際の児童の送迎や応援、時には大会の運営等にも協力し、児童の心身の健全育成に向けた支援に努めている。そして、毎年定期的に学校と育成会との話し合いが持たれ、学校と保護者が連携した活動体制がとれるように努めている。

小学校のスポーツ活動のあり方については、学校や地域の実情等により一律に定義づけることは難しいと思われるが、児童の心身の健全な成長のために、学校、保護者、地域の三者が連携をとりながら支援し、豊かな人間性とたくましい体を育んでいくことであると認識している。

今後とも市内小学校に対し、青森県教育委員会から出されたスポーツ活動の指針と、青森県小学校長会から示された小学校部活動休止日に関する申し合わせに基づき、適切なスポーツ活動を行うよう指導に努めている。

職員の育成について

質問 職員の育成や研修はこれまでどのように進めてきたのか。

答弁 具体的には、各課内で日常業務について研修する職場研修や市が実施する接遇研修やパソコン研修などの一般研修、青森県自治研修所や市町村中央研修所などへ職員を派遣して行う派遣研修、さらには研修の一環としての自己啓発や試行中の人事評価における目標管理などを実施している。

平成二十年度は、各種研修に延べ五百二十六人の職員が参加している。

観光経済



都内で行われた
農産物販売促進キャンペーンより

農林行政について

質問 県の攻めの農林水産業と当市農作物や流通商品などの連携について伺いたい。

答弁 当市では、これまで県が提唱する健康な土づくりをもとにした良品な野菜の栽培などがいち早く普及しており、今後これをいかに有利販売に結び付けていくかが大きな課題の一つと捉えている。このため、九月六日に地元農協が東京都内で開催した農産物販売促

進キャンペーンにて当市及び市の農作物のPRを行ったほか、十月には県が静岡県で行う「まるごと青森フェア」にも参加して、市内関係団体とともに市産物の販売促進活動を行う予定であり、今後も県の取り組みと緊密な連携をとりながら、積極的に売り込みに努めていきたい。そのためには、農商工と連携し、市農産物を使用した新商品の開発も大事であり、引き続き関係者と連携しながら進めていきたい。

観光ガイドブックについて

質問 観光ガイドブック「ゆるりら、十和田」の宣伝、活用方法について伺いたい。

また、新たな観光資源等の発掘、発見をし、スポットを当てる考えについて伺いたい。

答弁 「ゆるりら、十和田」は、当市への観光ツアーを働きかけるため、旅行商品などを企画する方々をターゲットに、見所、郷土料理、体験プログラムなどを紹介し、首都圏を始め観光業に携わっている方々に配付してPRしている。この

魅力ある資源を市民の皆様により一層理解していただき、市民の観光と郷土への関心を高めるため、市や観光協会のホームページの一層の活用を呼びかけるとともに、商工会議所が来年度実施予定の十和田検定の周知、普及を支援していきたい。

また、当市には隠れた名所旧跡、偉人の功績のほか、自然、風土の面でも数多くの観光資源がある。そのため観光資源の掘り起こしと磨き上げを行っており、今後東北新幹線全線開業を見据えた商品化への課題を抽出し、旅行エージェンツや地元旅行会社などの商品造成、地域企画型旅行商品の開発につなげていきたいと考えている。



ガイド歩く
自然散策
奥入瀬渓流
観光ガイドブック「ゆるりら、十和田」